

令和5年度 第1回

地域密着型特別養護老人ホームリバーサイド桃花苑運営推進会議 議事録

開催日時：令和5年5月30日（火）15：00－15：40

開催場所：リバーサイド桃花苑 理事長室

出席者

ご家族 代表	田崎 和美 様
曲自治会 会長	大山 義雄 様
曲地区民生児童委員	小野 卷子 様
滝尾地域包括支援センター	野田 貴子 様
地域密着型特別養護老人ホーム 管理者	山中 清
地域密着型特別養護老人ホーム 事務長	衛藤 航介
地域密着型特別養護老人ホーム 相談員	太田 克彦
地域密着型特別養護老人ホーム 介護主任	廣戸 大助

欠席者：大分市長寿福祉課事業推進班 担当者様

1. 管理者挨拶（山中）

新型コロナウイルスが感染症法上の5類に引き下げられ、全国的に感染者数は小康状態を維持している。当施設においても対面面会やボランティア活動の受入再開など協議を重ねている。

本会では令和4年度実績報告を行なうため、皆様より忌憚のないご意見をいただきたい。

2. 運営推進会議参加者の紹介（衛藤）

3. 令和4年度 稼働報告（衛藤）

【意見】大山様：入院実績のみ単位は「日」になっているため、データとして分かりづらい。改善してほしい。

→単位を「人」へ統一するとともに、他の実績データと調和が保たれるよう、報告内容の改善を図ることとした。（衛藤）

4. 令和4年度 事故発生報告の振り返り（廣戸）

【意見】大山様：ユニットケアは個別ケアと認識しているが、その中で骨折事故が2件も発生していることに驚いている。原因追及と再発防止をしっかりと行ってほしい。

→自身で動作する入居者への危機管理が不十分であったため、振り返りや協議を重ね再発防止を徹底していく。（廣戸）

5. 令和4年度 曲神社清掃活動報告（廣戸）

【意見】大山様：地域と施設職員の繋がりとして非常に有益な活動だと感じている。

それを業務として実施してもらえることはありがたいと思う。
→持続可能な活動として、地域との繋がりを途切れさせないように努力していきたい。(衛藤)

6. 入居者状況報告 (衛藤)
7. 事故発生報告 (廣戸)
8. 感染症対策報告 (廣戸)
9. 日常活動報告 (廣戸)
10. 対面 (直接) 面会再開について (衛藤)
11. 行事予定 (衛藤)
12. ご意見等

入居者家族代表：田崎 和美様

ご自身の健康状態の懸念により、構成員退任の申し出を受けたため、本会の閉会を以て構成員退任とすることとした。

次期構成員については、管理者と生活相談員間で協議のうえ、新館入居者家族の中から候補者を選出し参加要請することとした。

13. 次回開催予定日時

令和5年7月25日(火) 15:00～

令和5年度 第2回

地域密着型特別養護老人ホームリバーサイド桃花苑運営推進会議 議事録

開催日時：令和5年7月25日（火）15：00－16：00

開催場所：リバーサイド桃花苑 理事長室

出席者

ご家族 代表	森田 久美子 様
曲自治会 会長	大山 義雄 様
曲地区民生児童委員	小野 卷子 様
滝尾地域包括支援センター	尾崎 勇 様
地域密着型特別養護老人ホーム 管理者	山中 清
地域密着型特別養護老人ホーム 事務次長	衛藤 航介
地域密着型特別養護老人ホーム ユニットリーダー	内藤 晋太郎

欠席者：大分市長寿福祉課事業推進班 担当者様

14. 管理者挨拶（山中）

新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが5類へ引き下げられてから、当施設においても入居者様の面会制限の緩和や行事活動の再開等、前向きに取り組んでいるところだが、7月に入り全国的にもコロナ感染者の定点報告数が上昇しており、大分県においても定点あたり10を超える状況となっている。正確な感染者数は未知数だが、間違いなく感染拡大傾向であるため、当施設の感染予防対策スケールに沿って7月13日より「レベル2（注意報）」へ移行したことに伴い、再びガラス越し面会への変更することとなった。

また、6月30日には新館1階の入居者が経路不明のコロナ感染したことにより、7月10日まで施設全体において感染症対策厳戒態勢を布いていた。幸いに感染拡大することはなく終息できたが、今後も緊張感を持って感染予防対策に努める所存である。

15. 運営推進会議参加者の紹介（衛藤）

入居者家族代表 田崎 和美様の構成員退任の申し出により、令和5年度第1回運営推進会議の閉会を以て退任とした。

第2回運営推進会議より、入居者家族代表として森田 久美子様に構成員として参加いただくこととなる。

16. 入居者状況報告（衛藤）

17. 事故防止委員会報告（内藤）

【意見】大山様：令和4年度は2件の骨折事故が発生していたと記憶している。

ユニットケアで骨折のような重大事故は可能な限り防止してほしい。

尾崎様：内出血は同一人物が複数回報告に挙がっているのか。

→入居者は全般的に皮膚脆弱性があるが、同一人物が複数回報告に挙がることもある。(内藤)

5. 感染症対策委員会報告 (衛藤)
6. 新館における新型コロナ陽性者の発生時対応報告 (衛藤)
7. 日常風景・活動報告 (内藤)

【意見】小野様：七夕の短冊作りなど、入居者の活動参加率はどの程度か。

→自身で書字できない方には職員がサポートするなど、可能な限り全入居者に参加していただいている。(内藤)

森田様：居室やフロアの飾り付けをよくしてくれていて、職員の細かな気配りが感じられ安心している。施設の中での生活は刺激が少ないので、心を動かすような様々な活動をこれかたも企画・実施してほしい。家庭生活ではそのようなことは難しいので、ありがたく思っている。

8. 対面面会のアンケート報告 (衛藤)
9. 面会方法の変更について (衛藤)
10. 行事予定
11. ご意見等

尾崎様：面会できない時期が続くと久しぶりに会ったご家族から「痩せてしまった」などの声があがることがあると、他の施設からも聞いている。会えない時期だからこそ、入居者と施設、ご家族の繋がりを強く持ち続けることが信頼関係の維持に重要であると考えている。月1回の写真付きのご家族宛手紙や面会時の状況報告などの媒体を活用して、透明性のある施設運営を続けていただきたい。

12. 次回開催予定日時

令和5年9月26日(火) 15:00～

感染症拡大状況によっては、書面開催となる可能性があることを説明した。

令和5年度 第3回

地域密着型特別養護老人ホームリバーサイド桃花苑運営推進会議 議事録

開催日時：令和5年9月26日（火）15：00－15：40

開催場所：リバーサイド桃花苑 理事長室

出席者

ご家族 代表	森田 久美子 様
曲自治会 会長	大山 義雄 様
曲地区民生児童委員	小野 卷子 様
滝尾地域包括支援センター	渡邊 れい子 様
地域密着型特別養護老人ホーム 管理者	山中 清
地域密着型特別養護老人ホーム 事務長	衛藤 航介
地域密着型特別養護老人ホーム 介護主任	廣戸 大助
地域密着型特別養護老人ホーム ユニットリーダー	内藤 晋太郎

欠席者：大分市長寿福祉課事業推進班 担当者様

18. 管理者挨拶（山中）

8月より全国的に新型コロナウイルス感染者の定点報告数が増加しており、当施設においても9/2に本館入居者2名が罹患、9/3に新館ショートステイ利用者1名が罹患し、感染症厳戒態勢を敷いた。その後、感染拡大することなく9/13を以て終息した。施設職員においても10名の職員の家庭内で感染者発生し、うち6名の職員が家庭内感染し、自宅療養していた。また、3名の職員が経路不明で感染した。

9月は感染症の影響を大きく受けた1ヶ月であったが、今日現在では定点報告数が減少傾向であるため、これから施設活動の再開に向けて取り組んでいきたい。

19. 運営推進会議参加者の紹介（衛藤）

20. 入居者状況報告（衛藤）

21. 事故防止委員会報告（内藤）

5. 感染症対策委員会報告（衛藤）

6. 施設内における新型コロナ陽性者の発生時対応報告（衛藤）

7. 防火避難訓練報告（衛藤）

8. 日常風景・活動報告（内藤）

9. 行事予定

10. ご意見等

森田様：他施設では面会の予約が取りづらいと聞くことがある。桃花苑では予約のとれる日の案内など配慮してくれ、面会環境も整えているため気持ちよく面会ができている。

大山様：月2回の曲神社清掃や老人会へのカラオケ機器貸出など、いつも助かっている。
10/15は4年ぶりに曲八幡神社秋季大祭を開催するため、フリーマーケット出店をお願いしている。

小野様：感染症の対策には目を見張るものがある。今回の施設内感染においても初動で感染拡大を抑えられたことは大きく評価できるため、今後も取り組みを継続してほしい。

渡邊様：平時の感染予防対策を徹底して実施していることが安定的な施設運営と入居者健康保守に繋がると思う。活動再開の時期は慎重に判断していく必要があるが、包括でもこども食堂へのサポートや介護予防教室など、地域の出事を前向きに取り組んでいる。

11. 次回開催予定日時

令和5年11月28日（火）15：00～

令和5年度 第4回

地域密着型特別養護老人ホームリバーサイド桃花苑運営推進会議 議事録

開催日時：令和5年11月28日（火）15：00－15：40

開催場所：リバーサイド桃花苑 理事長室

出席者

ご家族 代表	森田 久美子 様
曲自治会 会長	大山 義雄 様
曲地区民生児童委員	小野 卷子 様
滝尾地域包括支援センター	尾崎 勇 様
地域密着型特別養護老人ホーム 管理者	山中 清
地域密着型特別養護老人ホーム 事務長	衛藤 航介
地域密着型特別養護老人ホーム ユニットリーダー	亀井 美鈴
地域密着型特別養護老人ホーム ユニットリーダー	内藤 晋太郎

欠席者：大分市長寿福祉課事業推進班 担当者様

22. 管理者挨拶（山中）

社会的にもコロナウィルスの影響は減少しているが、反面インフルエンザの流行期に突入しており、当苑においても4名の職員の同居家族が罹患しており、影響を受けている。幸いに入居者様の感染兆候はなく、面会や各種行事に取り組んでいるところである。本会はそうした活動報告も盛り込んでいるため、ご意見ご感想をいただけると幸甚である。

23. 運営推進会議参加者の紹介（衛藤）

24. 入居者状況報告（衛藤）

25. 事故防止委員会報告（内藤）

5. 日常風景・活動報告（亀井）

6. 大分市指導監査指摘事項報告（衛藤）

7. 曲八幡神社秋季大祭フリーマーケット収益金の寄附について（衛藤）

8. 行事予定（衛藤）

8. ご意見等

森田様：面会で手に触れることができることを嬉しく思う。母は歌が好きなので、その様子を動画に撮って家族に見せると喜んでいる。食事を自分で食べることができるよう声を掛けてくれたり、母が気持ちよく過ごせるように日々配慮してもらっていると感じている。

尾崎様：施設職員の接遇が良い印象を受けている。行事など様々な取り組みを通して、サービスの質の向上を図ってほしい。

大山様：地域からの評判も良い。防災協定の締結など、地域との繋がりを強く持っていてくれることはありがたい。地域に根差した施設運営を強化してほしい。

小野様：施設の近くを通ることがあるが、職員が安全運転で運行していることが感じられ安心している。大変な仕事なので、職員の心身の健康管理に配慮していただきたい。

11. 次回開催予定日時

令和6年1月30日（火）15：00～